

# どうぶつ「うごき」びんご

## 解説シート



動物たちはよくみると、いろいろな動きをしていたね。  
得意なことはなんだろう？

### 観察して発見！動物たちのいろいろな動き

#### 寝る

野生動物は、必要な時以外はあまり動きません。肉食獣は狩りが成功しないと食べ物にありつけないため、草食獣はいざという時に逃げるために、エネルギーを節約しようとします。

#### 木に登る

木の上は大型の動物がのぼってくるのが少ない安全な場所です。そのため、小さな動物や力の弱い動物は、木の上で食べたり、休んだりすることがあります。

#### 走る

肉食獣から逃げるために、草食獣はとても長い時間走ることができます。一般的に、速く走ることでできる動物は指の数が少なく、ウマでは1本、ダチョウでは2本です。

#### 鳴く

鳴き声は群れで生活する動物たちのコミュニケーションの手段として欠かせません。普段は単独行動をしている動物でも、繁殖期になると相手を探すために鳴くことがあります。

#### 食べる

簡単に手に入る一方でエネルギーになりにくい草を食べる動物は、1日の多くを食べることに費やします。動物園でも複数回に分けて餌を与えることが多いです。

#### 立つ

普段4本足で歩いている動物でも、敵などが来ないか周りを見渡したり、日向ぼっこで太陽をたくさん浴びたりする時には、後ろ足だけで立ち上がるがあります。

#### 泳ぐ

水の中は大型の肉食動物が比較的少なく、安全な場所です。泳ぐことが得意な動物たちは、手足に水かきがあったり、水をはじく毛や羽を持ったりと体にも工夫があります。

#### 跳ねる

跳ねることには、カンガルーのように敵から早く逃げたり、サルのように自分の体を大きく強そうに見せたりする効果があります。また、楽しくなると跳ねる動物もいます。

#### ぶら下がる

手の器用な動物の中には、物をつかみ、ぶら下がるのが得意な種類もいます。クモザルのように、尻尾を手のように使ってぶら下がり、体を支えることができる種類もいます。

### 他にはどんな動きが見られたかな？

動物は、それぞれが住んでいる地域や場所に特化した体のつくりをしています。動きと体を関連付けて観察するとさらに発見があるかもしれません。

